



## PowerEdge R6625

### 画期的なパフォーマンス

新しいDell PowerEdge R6625は、1Uのデュアルソケット ラック サーバーです。データ センターのバックボーンとして設計されたこの強力なサーバーは、高密度な空冷または直接液体冷却(DLC)\*の構成で、十分なパフォーマンスを発揮しつつ柔軟性が高い、低レイテンシーのストレージ オプションです。

#### 時代を先取りしたサーバー

最新のパフォーマンス、密度、およびオプションの高速化により、ハイパフォーマンス コンピューティング(HPC)、仮想デスクトップ統合 (VDI)、仮想化など、従来のワークロードと新しいワークロードに対して画期的なイノベーションを実現します。

#### ビジネスに合わせて成長するプラットフォームで驚異的なパフォーマンスを発揮

- 革新的な空冷および液体冷却\*のシャーシで、AMD EPYC第4世代プロセッサを使用して、シングル ソケット プラットフォームあたり最大50%のコア数の増加を実現します。
- 4800 MT/sのメモリーとともに、旧世代Gen4の2倍で動作するPCIe Gen5でDDR5を有効にして、データへのアクセスと転送を高速化し、アプリケーション出力を最適化します。
- オプションのDLC\*を使用すると、ハイパフォーマンス プロセッサをさらに効率的に冷却できます。

#### 高密度な仮想マシンを使用しつつ、要求が非常に厳しいアプリケーションをサポート

- コア数を増やして旧世代よりも多くのメモリー フットプリントを使用することで、物理ホストあたりの仮想マシンの数を増やすことができます。
- シングルワイド フルレンジGPUを最大3基まで使用して、パワー ユーザー向けに応答性の向上やアプリの読み込み時間の短縮を実現します。

#### 1台のサーバーにデータをさらに保存し、データセンターのスペースを節約して、拡張性を向上

- E3.S NVMeドライブ\*を最大60%増やしてストレージを拡張しつつ、二酸化炭素排出量を削減できます。
- DDR5 (最大3 TB\*のRAM) でメモリー密度を向上させることで、メモリーの容量をさらに増やせます。
- ハードウェアRAIDソリューションで低レイテンシーかつパフォーマンスの高いNVMe SSDをサポートすることで、コンピューティング パフォーマンスを最大限に高めることができます。

#### ゼロトラストIT環境および運用のためのサイバー レジリエント アーキテクチャ

セキュリティは、保護されたサプライ チェーンや工場からサイトへの信頼性保証など、PowerEdgeライフサイクルのすべての段階に統合されています。シリコンベースのルート オブ トラストはエンドツーエンドの起動耐障害性を支え、多要素認証(MFA)とロールベースのアクセス制御により、信頼できる運用を実現します。

#### 自律型インフラストラクチャによって効率性を向上させ、運用を加速

Dell OpenManage™ Systems Managementポートフォリオは、PowerEdgeサーバー向けの安全で効率的で包括的なソリューションを提供します。OpenManage EnterpriseコンソールとiDRACにより、1対多の管理をシンプル化、自動化、一元化します。

#### サステナビリティ

PowerEdgeポートフォリオは、製品と梱包へのリサイクル素材の使用から、エネルギー効率を検討した革新的なオプションに至るまで、二酸化炭素排出量の削減と運用コストの削減に役立つ製品の製造、提供、リサイクルを目的として設計されています。さらに、Dell Technologies Servicesにより、責任を持ってレガシー システムを簡単に廃棄することもできます。

#### Dell Technologies Servicesでサーバーを安心して活用

コンサルティング、ProDeploy、ProSupport suites、データ移行など、170の国や地域で利用可能で、6万人以上の従業員とパートナーが支援する包括的なサービスにより、PowerEdgeサーバーを最大限に活用できます。

#### PowerEdge R6625

PowerEdge R6625は、1Uラックサーバーで、高密度シャーシを備えているため、次のような従来のワークロードと新しいワークロードに最適です。

- ハイ パフォーマンス コンピューティング(HPC)
- 仮想デスクトップ インフラストラクチャ(VDI)
- 仮想化

| 特長               | 仕様詳細   |
|------------------|--|
| プロセッサ            | 最大で2台 x AMD EPYC第4世代9004シリーズ (プロセッサあたり最大96コア)  |
| メモリー             | <ul style="list-style-type: none"> <li>24 DDR5 DIMMスロット、最大3 TB*のRDIMMをサポート、最大速度4800 MT/s</li> <li>登録済みのECC DDR5 DIMMのみをサポート</li> </ul>   |
| ストレージ コントローラー    | <ul style="list-style-type: none"> <li>内蔵コントローラー : PERC H965i、PERC H755、PERC H755N、PERC H355、HBA355i</li> <li>内部ブート : 起動最適化ストレージ サブシステム(BOSS-N1) : HWRAID 2 x M.2 NVMe SSDまたはUSB</li> <li>外部HBA (RAID非対応) : HBA355e</li> <li>ソフトウェアRAID : S160</li> </ul>  |
| ドライブ ベイ          | <p>前面ベイ :</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>最大で4台 x 3.5インチSAS/SATA (HDD/SSD)、最大80 TB</li> <li>最大8 x 2.5インチNVMe (SSD) 最大122.88 TB</li> <li>最大で10台 x 2.5インチ、SAS/SATA/NVMe (HDD/SSD)、最大153.6 TB</li> </ul> <p>背面ベイ :</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>最大で2台 x 2.5インチSAS/SATA (HDD/SSD)、最大30.72 TB</li> </ul>   |
| 電源装置             | <ul style="list-style-type: none"> <li>1800 WチタニウムAC 200~240 Vまたは240 HVDC、ホット スワップ冗長</li> <li>1400W混合モードAC 100~240 Vまたは240 HVDC、ホット スワップ冗長</li> <li>1100 W混合モードAC 100~240 Vまたは240 HVDC、ホット スワップ冗長</li> <li>1100 W LVDC DC 48~60 V、ホット スワップ冗長</li> <li>800 WブラチナAC 100~240 Vまたは240 HVDC、ホット スワップ冗長</li> </ul>   |
| 冷却オプション          | <ul style="list-style-type: none"> <li>空冷</li> <li>オプションの直接液体冷却(DLC)*</li> </ul> <p>メモ : DLCとはラックのソリューションで、ラック マニホールドと冷却材配分ユニット(CDU)が動作する必要があります。</p>  |
| ファン              | <ul style="list-style-type: none"> <li>標準(STD)ファン/ハイ パフォーマンス ゴールド(VHP)ファン</li> <li>最大4セット (デュアル ファン モジュール) のホット プラグ ファン</li> </ul>   |
| 寸法               | <ul style="list-style-type: none"> <li>高さ : 42.8 mm (1.685インチ)</li> <li>幅 : 482.0 mm (18.97インチ)</li> <li>奥行き : 822.89 mm (32.4インチ) (ベゼルを含む)</li> <li>809.05 mm (31.85インチ) (ベゼルの含まない)</li> </ul>  |
| フォーム ファクター       | 1Uラック サーバー   |
| 組み込み型管理          | <ul style="list-style-type: none"> <li>iDRAC9</li> <li>iDRACダイレクト</li> <li>Redfish の iDRAC RESTful API</li> <li>iDRACサービス マニュアル</li> <li>Quick Sync 2ワイヤレス モジュール</li> </ul>  |
| ベゼル              | LCDベゼルまたはセキュリティ ベゼル (オプション)  |
| OpenManageソフトウェア | <ul style="list-style-type: none"> <li>OpenManage Enterprise</li> <li>OpenManage Power Managerプラグイン</li> <li>OpenManageサービス プラグイン</li> <li>OpenManage Update Managerプラグイン</li> <li>CloudIQ for PowerEdgeプラグ イン</li> <li>OpenManage Enterprise Integration for VMware vCenter</li> <li>OpenManage Integration for Microsoft System Center</li> <li>OpenManage Integration with Windows Admin Center</li> </ul>                                    |
| モビリティ            | OpenManage Mobile  |
| OpenManageの統合    | <ul style="list-style-type: none"> <li>BMC Truesight</li> <li>Microsoft System Center</li> <li>OpenManage Integration with ServiceNow</li> <li>Red Hat Ansible Modules</li> <li>Terraformプロバイダー</li> <li>VMware vCenterおよびvRealize Operations Manager</li> </ul>   |
| セキュリティ           | <ul style="list-style-type: none"> <li>AMD Secure Encrypted Virtualization (SEV)</li> <li>AMD Secure Memory Encryption (SME)</li> <li>暗号化形式で署名されたファームウェア</li> <li>静止データ暗号化 (ローカルまたは外部キー管理を使用したSED)</li> <li>セキュア ブート</li> <li>Secured Component Verificatio (ハードウェア整合性チェック)</li> <li>完全消去</li> <li>シリコン ルート オブ トラスト</li> <li>System Lockdown (iDRAC9 EnterpriseまたはDatacenterが必要)</li> <li>TPM 2.0 FIPS、CC-TCG認証、TPM 2.0 China NationZ</li> </ul> |
| 組み込み NIC         | 2 x 1 GbE LOMカード (オプション)   |
| ネットワーク オプション     | <p>1 x OCP 3.0カード (オプション)</p> <p>メモ : システムでは、LOMカードまたはOCPカードのいずれか、または両方をシステムにインストールすることができます。</p>  |
| GPUオプション         | 75 W SW x 3  |

| 特長                     | 仕様詳細   |   |
|------------------------|--|---|
| ポート                    | 前面ポート <ul style="list-style-type: none"> <li>1 x iDRACダイレクト (Micro-AB USB) ポート</li> <li>1 x USB 2.0</li> <li>1 x VGA</li> </ul>  | 背面ポート <ul style="list-style-type: none"> <li>1 x 専用iDRAC Ethernetポート</li> <li>1 x USB 3.0</li> <li>1 x USB 2.0</li> <li>1 x シリアル (オプション)</li> <li>1 x VGA (直接液体冷却構成の場合はオプション*)</li> </ul> |
|                        | 内部ポート <ul style="list-style-type: none"> <li>1 x USB 3.0 (オプション)</li> </ul>  |   |
| PCIe                   | 最大3個のPCIeスロット <ul style="list-style-type: none"> <li>スロット1: 1 x Gen5 x16または1 x Gen4 x16ロー プロファイル、ハーフレンクスまたは1 x Gen5 x16フル ハイト、ハーフレンクス</li> <li>スロット2: 1 x Gen5 x16または1 x Gen4 x16ロー プロファイル、ハーフレンクスまたは1 x Gen5 x16フル ハイト、ハーフレンクス</li> <li>スロット3: 1 x Gen5 x16または1 x Gen4 x16ロー プロファイル、ハーフレンクス</li> </ul>            |   |
| オペレーティング システムとハイパーバイザー | <ul style="list-style-type: none"> <li>Canonical Ubuntu Server LTS</li> <li>Hyper-V搭載Microsoft Windows Server</li> <li>Red Hat Enterprise Linux</li> <li>SUSE Linux Enterprise Server</li> <li>VMware ESXi</li> </ul> 仕様と相互運用性の詳細については、 <a href="https://www.dell.com/OSsupport">Dell.com/OSsupport</a> を参照してください。 |   |
| OEM-Readyバージョンを使用可能    | ベゼルからBIOS、パッケージ化に至るまで、お客様自身で設計と構築を行ったかのような外観と感覚のサーバーを利用できます。詳細については、 <a href="https://www.dell.com">Dell.com</a> > [ソリューション] > [OEMソリューション] を参照してください。   |   |

\*今後のリリースで、DLC、追加の容量、フォーム ファクターが含まれる予定です。

## Dell APEX Flex on Demandで安心して活用

実際の使用量に合わせて増減する支払いにより、変化するビジネスをサポートするために必要なテクノロジーを入手できます。詳細については、[www.delltechnologies.com/ja-jp/payment-solutions/flexible-consumption/flex-on-demand.htm](https://www.delltechnologies.com/ja-jp/payment-solutions/flexible-consumption/flex-on-demand.htm)にアクセスしてください。

PowerEdgeサーバーに関する詳細についてもっと知るには



PowerEdgeサーバーについての詳細情報



Dellのシステム管理ソリューションについての詳細情報



Dellのリソースライブラリーを検索



TwitterでPowerEdgeサーバーをフォロー



セールスまたはサポートについてはデル・テクノロジーズのエキスパートにお問い合わせください